



平成27年6月25日
海上保安庁

～海洋情報業務体験講座を開催します～

テーマ：海からのおもてなし ～5年後のオリンピック/パラリンピックへ向けて～

海上保安庁が行っている海洋情報業務を理解していただくために、高等学校等の教員及び海洋情報業務に興味のある大学生等を対象とする、海洋情報業務体験講座を開催します。

1. 目的

海上保安庁海洋情報部は、地形や地質の調査、海水の動きや海洋汚染の調査など、航海の安全や防災のために必要な海洋の科学的調査を行い、これら情報を広く提供する業務を行っています。

本体験講座は、海洋情報業務に対する関心を深めていただくことを目的として、毎年開催しているものです。

今年度は、「海からのおもてなし ～5年後のオリンピック/パラリンピックへ向けて～」をテーマに、2020年に開催される東京オリンピックにおいて、競技エリアの1つとなっている東京湾に注目しました。1日目は、海洋情報部の庁舎で実技演習を中心とした講義を行い、2日目には、測量船「拓洋」に乗船して、現在の東京湾の姿とその環境調査に海洋情報部がどのような形で関わっているのかを知って頂くために、調査作業の一端を体験していただく予定です。

2. 日時

平成27年8月11日（火）1000～1700（1日目：座学/演習講義）

平成27年8月12日（水）0930～1630（2日目：体験乗船）

3. 開催場所（「開催場所の位置図」参照）

1日目 座学講義

海上保安庁海洋情報部10階大会議室（東京都江東区青海2-5-18）

・新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅 徒歩5分

2日目 体験乗船

測量船「拓洋」船上（東京都港区台場1-4）

・新交通ゆりかもめ「台場」駅 徒歩5分

4. 体験講座ホームページアドレス

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/press/taiken-HP/newpage-taiken.html>

5. 体験講座の内容

1日目 座学講義（午前10時受付開始、午後5時00分終了予定）

東京湾の環境調査、タブレットで海を知り尽くそう、海図作成のテクニックなどの講義を行います。また、海洋情報資料館の見学も行います。

2日目 体験乗船（午前9時30分乗船、午後4時30分頃下船予定）

測量船「拓洋」に乗船し、船内の見学や海の調査の実習などを予定しています。

測量船「拓洋」

総トン数2,400トン

長さ96メートル

主要観測機器

- ・マルチビーム音響測深機
- ・水温塩分計
- ・超音波流速計



測量船「拓洋」は、海上保安庁海洋情報部に所属する海洋調査を専門とする大型測量船5隻のうちの1隻で、これまで主に大陸棚調査に従事しました。現在では、主に外洋において海底地形調査、海域火山調査、海洋汚染調査、海底地殻変動観測など様々な調査を行っています。

6. 募集要項

(1) 対象者

- ・理科及び地理を担当する高等学校及び高等専門学校の教員
- ・海洋情報業務に興味のある大学生、大学院生

(2) 定員

30名

なお、定員となり次第、募集を締め切らせていただきます。

(3) 応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢、メールアドレス、所属、教員にあっては担当科目、大学生等にあつては専攻科目を明記の上、はがき、FAX、電子メールでご応募ください。

(4) 申込先

〒135-0064 東京都江東区青海2-5-18 海上保安庁海洋情報部

担当者 企画課 体験講座担当

電話 03-5500-7137

FAX 03-5500-7179

電子メール jcgtaiken-koza2015@mlit.go.jp

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

(5) 締め切り

7月28日（火）必着

(6) その他

本体験講座は全2日間のプログラムとなっております。

1日目(座学による講義)のみの参加は可能ですが、2日目(体験乗船)のみの参加は受け付けておりません。

参加者には、別途日程表などをご連絡いたします。

気象状況や業務都合等により、体験講座の内容の変更や中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

7. 取材について

取材を希望される方は、事前に問い合わせ先までご連絡ください。

取材可能時間

1日目 座学による講義 終日

2日目 「拓洋」体験乗船 終日

開催場所の位置図

「海上保安庁海洋情報部」及び「測量船棧橋」位置図



平成26年度体験講座の様子



座学



体験乗船